

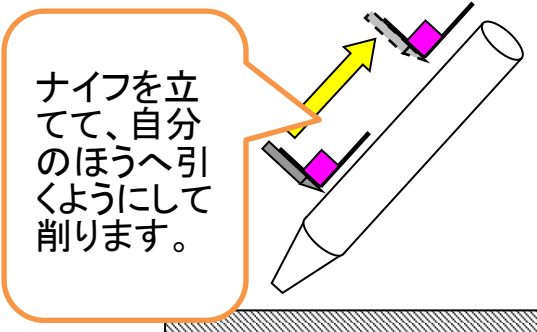
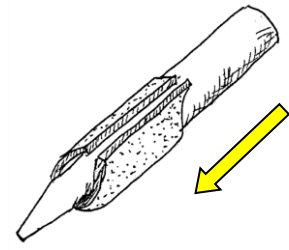


活動名	木の枝ボールペン		
概要	三河ヒノキの間伐材を利用した、自然にやさしいエコクラフトです。ヒノキの皮を削り、サンドペーパーでピカピカになるまでみがいて世界に1つだけのボールペンを作ってみよう。		
所要時間	2 ～ 2.5時間	実施可能人数	約200人以上 創作棟 80程度 研修室 10室可
実施場所	<input checked="" type="checkbox"/> 創作棟 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 研修室 <input type="checkbox"/> 炊飯場                      (                      )		
準備物	自然の家の貸出物品		個人・団体の準備物
	<input type="checkbox"/> ピーラー <input type="checkbox"/> サンドペーパー(粗・細) <input type="checkbox"/> 切り出しナイフ <input type="checkbox"/> ひも通し(はりがね)		<input type="checkbox"/> 古新聞 <input type="checkbox"/> 画材 <input type="checkbox"/> 軍手
あると便利なもの	<input type="checkbox"/> バーニングペン <input type="checkbox"/> スタンプ		<input type="checkbox"/> 古布
手順	①活動開始30分前までに、自然の家事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ②クラフトの説明・指導は、原則として団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。		
留意点	①刃物を扱うときは「使い方の指導」をし、ケガがないように注意させてください。 ②電動工具を使うときは、できるだけ指導者(大人)の方が扱うようにしてください。 ③貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。 ④バーニングペンを使用するときは、やけどに十分注意してください。		
方法	①ピーラーや切り出しナイフを使って、厚い木の皮を削ります。 厚い皮の下にうすい皮が出てくるので、下の図を参考にきれいに削りましょう。 ※ピーラーを使うときは、少しずつ薄く削るようにすると削りやすいです。  ※切り出しナイフで削る場合 【厚い皮部分】                      【うすい皮部分】		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>ナイフをねかせて前に押すようにして削ります。</p>  </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>ナイフを立てて、自分のほうへ引くようにして削ります。</p>  </div> </div>		

方 法

②粗目のサンドペーパーを使って、残ったうすい皮とでこぼこを削りなめらかにします。  
※木を包むようにして磨くとやりやすいです。

③細目のサンドペーパーを使ってさらにツルツルになるように磨き上げます。  
※木が熱くなるくらいしっかり磨きましょう！



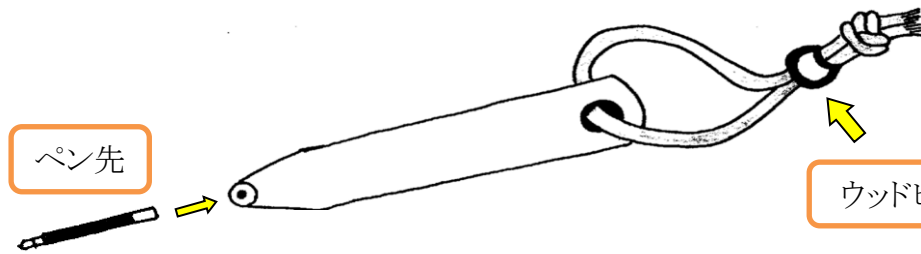
④ひも通しを使い、ウッドビーズ、枝の穴の順にひもを通していきます。そして最後に、もう一度ウッドビーズにひもを通します。  
※最後は、きついですがしっかりと引き抜きましょう。

ひも通し



⑤最後にボールペンのしんを差し込んで、完成です。  
※しんが入りにくいときは、ひも通しで穴をつついてみてください。それでも入らないときは、電動ドリルで穴をあけなおします。

ペン先



ウッドビーズ

【作品例】

【ひと工夫】



持ちやすいように指にあわせて木を削ってくぼみを作ってみよう！

イニシャルをスタンプしよう！



お気に入りの色をつけてみよう！

☆ 匠の技紹介 ☆  
自然の家所員が、シンボルのトーテムポールを彫ってみました。